

評価シート（年度評価）

名古屋市吹上駐車場及び吹上中央帯駐車場の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：緑政土木局＞

指定管理者	吹上駐車場管理運営共同体		
主な業務内容	駐車場を一般利用に供する業務、駐車場の利用料に関する業務等		
評価対象期間	令和4年4月～令和5年3月	指定管理期間	平成31年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1	維持管理	(1) 清掃	○	
		(2) 警備	○	
		(3) 施設管理	○	
		(4) 修繕	○	
2	施設運営	(1) 物品管理	○	
		(2) 情報管理	○	
		(3) 運営体制	○	
		(4) 公の施設としての管理	○	
3	事業管理	(1) 報告・協議	○	利用者からの意見聴取実施結果の分析と反映にかかる検討が不足している。
		(2) 事業の実施	○	
		(3) 比較分析	△	
4	利用者サービス	(1) 利用案内	○	
		(2) 接遇	○	
		(3) 苦情・要望処理	○	
		(4) 利用状況	○	
		(5) 利用者満足	○	
5	事業者健全性	(1) 法令・協定等の遵守	○	

所管局のコメント・特記事項等

前年度評価及び現地点検後などにおける指摘事項について速やかに改善に取り組む姿勢は評価できる。

利用者の声を把握する機会を多数設けているので、結果を集約・分析し、施設運営の改善や利用者サービス向上につなげることを期待したい。

評価シート（年度評価）

名古屋市大曽根駐車場の管理運営状況

1 基本情報 <所管局:緑政土木局>

指定管理者	株式会社 日本メカトロニクス		
主な業務内容	駐車場を一般利用に供する業務、駐車場の利用料に関する業務等		
評価対象期間	令和4年4月～令和5年3月	指定管理期間	平成31年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1	維持管理	(1) 清掃	◎	高圧洗浄による清掃及び巡回警備について、計画を上回る水準で実施している。
		(2) 警備	◎	
		(3) 施設管理	○	
		(4) 修繕	○	
2	施設運営	(1) 物品管理	○	
		(2) 情報管理	○	
		(3) 運営体制	○	
		(4) 公の施設としての管理	○	
3	事業管理	(1) 報告・協議	○	
		(2) 事業の実施	○	
		(3) 比較分析	○	
4	利用者サービス	(1) 利用案内	○	
		(2) 接遇	○	
		(3) 苦情・要望処理	○	
		(4) 利用状況	○	
		(5) 利用者満足	○	
5	事業者健全性	(1) 法令・協定等の遵守	○	

所管局のコメント・特記事項等

高圧洗浄による清掃及び巡回警備について、計画を上回る水準で実施し、利用者が快適に利用できる環境づくりに継続的に取り組んでいることは評価できる。

周辺施設への営業活動を行い、利用料金収入が計画を上回ったこと、利用実態の分析を行い、道路附属物自動車駐車場の役割を理解した上で定期利用申し込みにかかる運用の改善を行ったことも評価できる。

修繕必要箇所の点検、管理人の入れ替えにかかる研修、緊急連絡先等の更新は徹底されたい。

引き続き、利用者サービスの向上及び安全・快適で利用しやすい施設運営がなされることを期待する。

施設の現状

道路附属物駐車場（池下、吹上中央帯、大曽根、吹上）

※池下駐車場、吹上中央帯駐車場、大曽根駐車場、吹上駐車場をまとめています。

施設の現状

施設概要

路上駐車車両による交通機能の障害を防止し、安全かつ円滑な道路の交通の確保を図るため、道路附属物として駐車場を設置しています。(平成22年度より指定管理者制度導入)

池下地下2層:190台
吹上中央帯:172台 吹上地下2層:199台
大曽根地下1層:146台

池下駐車場については、名古屋市道路附属物自動車駐車場条例第9条により隣接する自動車駐車場を一体的に管理することができる者を選定するように定められている。現指定管理者は一体管理によって指定管理導入前より経費削減を実施し、平成27年度から平成29年度まで当初の事業計画を大幅に超える収支利益を確保し、その一部を名古屋市への追加納付金として還元した実績は評価できるものであり、次期指定管理期間の事業計画も適切なものであったため選定した。

市の収支状況(千円) (令和4年度決算見込み額)							利用料金
支出			収入				
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
3,809	97,391	101,200	0	38,601	62,599	101,200	164,842

管理運営指標の状況

取組状況

指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用台数	池下	台	145,599	132,524	156,501	139,364
	吹上・吹上中央帯	台	74,395	31,106	39,582	57,977
	大曽根	台	53,173	50,113	49,749	52,729

特記事項

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市吹上駐車場及び吹上中央帯駐車場の管理運営状況

1 基本情報

<所管局:緑政土木局>

指定管理者	吹上駐車場管理運営共同体		
主な業務内容	駐車場を一般利用に供する業務、駐車場の利用料に関する業務等		
評価対象期間	平成31年4月～令和5年3月	指定管理期間	平成31年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目		評価区分				特記事項
1	維持管理	元年度	2年度	3年度	4年度	【元年度】防犯対策について改善の必要がある。計画的な修繕が行われていない。
	(1) 清掃	△	○	○	○	
	(2) 警備				○	
	(3) 施設管理				○	
	(4) 修繕				○	
2	施設運営	元年度	2年度	3年度	4年度	
	(1) 物品管理	○	○	△	○	
	(2) 情報管理				○	
	(3) 運営体制				○	
	(4) 公の施設としての管理				○	
3	事業管理	元年度	2年度	3年度	4年度	【元年度】防犯対策について改善の必要がある。収支改善の必要がある。 【3年度】中小企業振興会館以外の近隣施設との連携、利用誘導が十分でない。 【4年度】利用者からの意見徴収実施結果の分析と反映にかかる検討が不足している。
	(1) 報告・協議	△	○	△	○	
	(2) 事業の実施				○	
	(3) 比較分析				△	
4	利用者サービス	元年度	2年度	3年度	4年度	【3年度】道路附属物駐車場の管理者としての視点が不足している。 未実施の提案事項が複数ある。
	(1) 利用案内	○	○	○	○	
	(2) 接遇				○	
	(3) 苦情・要望処理				○	
	(4) 利用状況				○	
	(5) 利用者満足				○	
5	事業者健全性	元年度	2年度	3年度	4年度	
	(1) 財務状況	○	○	○	—	
	(2) 法令・協定等の遵守				○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
元年度	利用者の声に基づく対応がなされている点は評価できる。 しかし、計画的な修繕が行われていないため、改善を求める。また、新型コロナウイルス感染症の影響を除いても収支が計画より下回ったため、利用者分析に力を入れて対策を検討するなど、今後の収支改善を望む。 防犯対策における提案事項については改善が必要であるため、設備の整備方法や巡回回数について再検討し、実効性のある防犯体制の構築を求める。
2年度	警備や修繕について、令和元年度評価における指摘事項が改善され、適切な維持管理が行われている点は評価できる。 未実施の提案事項があるため、残りの指定管理期間内に早期に実施することを求める。 令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用料金収入が大幅に減少したが、中小企業振興会館の催事の回復を待つだけでなく、引き続き周辺企業に対する営業活動を行う等、積極的な収入増加施策に取り組むことを期待する。
3年度	管理運営は概ね適切に行われており、周辺企業に対する営業活動により定期利用が増加したことは評価できる。 一方、利用状況の分析が中小企業振興会館との比較に終始していることや、中小企業振興会館以外の近隣施設との連携や利用誘導が十分でないことなど、道路附属物駐車場の管理者としての視点が不足している。 施設の設置目的を再度確認し施設運営に取り組むとともに、未実施の提案事項は早期に実施されることを期待する。
4年度	前年度評価及び現地点検後などにおける指摘事項について速やかに改善に取り組む姿勢は評価できる。 利用者の声を把握する機会を多数設けているので、結果を集約・分析し、施設運営の改善や利用者サービス向上につなげることを期待したい。

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等
パークアンドライド利用の促進、周辺施設へのPR、中小企業振興会館の取り組みとの連携に多数取り組み、利用促進に努めた。 また、指定期間を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。 《利用台数実績》 令和元年度：74,395 台 令和2年度：31,106 台 令和3年度：39,582 台 令和4年度：57,977 台

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等
新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、指定期間を通じて収入は計画値を下回り赤字となった。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
毎年度実施している利用者満足度調査における全体満足度は、指定期間を通じて約9割の方から「非常に満足」「満足」の評価を得ており、利用者満足度は高い。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
パークアンドライド利用の促進、周辺施設へのPR、中小企業振興会館の取り組みとの連携に多数取り組み、利用促進に努めた。 指定期間を通じて新型コロナウイルス感染症等の影響もあり収支は赤字となったが、利用者満足度調査における満足度は約9割と高い状況にある。 業務管理等において各年度一部改善を要すべき部分はあったものの、全体としては概ね適切な管理・運営がなされた。

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市大曽根駐車場の管理運営状況

1 基本情報

<所管局:緑政土木局>

指定管理者	株式会社 日本メカトロニクス		
主な業務内容	駐車場を一般利用に供する業務、駐車場の利用料に関する業務等		
評価対象期間	平成31年4月～令和5年3月	指定管理期間	平成31年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目		評価区分				特記事項
1	維持管理	元年度	2年度	3年度	4年度	【2年度】利用者に直接影響を与える設備ではないが、故障したままで修繕の目途が立っていない設備がある。 【3、4年度】高压洗浄による清掃及び巡回警備について、計画を上回る水準で実施している。
	(1) 清掃	○	△	◎	◎	
	(2) 警備				◎	
	(3) 施設管理				○	
	(4) 修繕				○	
2	施設運営	元年度	2年度	3年度	4年度	
	(1) 物品管理	○	○	○	○	
	(2) 情報管理				○	
	(3) 運営体制				○	
	(4) 公の施設としての管理				○	
3	事業管理	元年度	2年度	3年度	4年度	【元年度】協議・報告ともに遅延していた。 【2年度】昨年度に引き続き、修繕に関する協議が遅い。
	(1) 報告・協議	△	△	○	○	
	(2) 事業の実施				○	
	(3) 比較分析				○	
4	利用者サービス	元年度	2年度	3年度	4年度	
	(1) 利用案内	○	○	○	○	
	(2) 接遇				○	
	(3) 苦情・要望処理				○	
	(4) 利用状況				○	
	(5) 利用者満足				○	
5	事業者健全性	元年度	2年度	3年度	4年度	
	(1) 財務状況	○	○	○	—	
	(2) 法令・協定等の遵守				○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
元年度	周辺施設への積極的な営業活動により、収支状況が改善されていることは高く評価できる。引き続きの収支改善に期待するとともに、増収分による還元策にも期待したい。 しかし、修繕等に関する報告や協議には遅れが見られ、令和元年度中に対応できなかった修繕があったため、改善を求める。
2年度	計画より1日あたり2～3回多く巡回警備を行ったり、計画上は週1回の高圧洗浄を週2回行ったりなど、利用者が快適に利用できる環境づくりに取り組んでいることは評価できる。 しかし、昨年度に引き続き、修繕等に関する協議には遅れが見られ、令和2年度中に予定されていた修繕で実施できなかったものがあった。 社内の連絡を密にするとともに、人員配置などの体制を充実させ、適切に修繕等が行われるよう改善を求める。
3年度	高圧洗浄による清掃及び巡回警備について、計画を上回る水準で実施し、利用者が快適に利用できる環境づくりに取り組んでいることは評価できる。 また、前年度評価における修繕及び協議の遅れ、利用者満足度調査の回収数にかかる指摘事項が改善されたこと及び接遇向上に力を入れて取り組み、利用者満足度調査で前年度に比べ高い評価を得たことも評価できる。 実施が困難な提案事項に関しては、提案趣旨に沿った代替案があるとより良い。 引き続き、利用者の意見を取り入れながら工夫や分析を行い、さらなる収支改善及びサービスの向上がなされることに期待する。
4年度	高圧洗浄による清掃及び巡回警備について、計画を上回る水準で実施し、利用者が快適に利用できる環境づくりに継続的に取り組んでいることは評価できる。 周辺施設への営業活動を行い、利用料金収入が計画を上回ったこと、利用実態の分析を行い、道路附属物自動車駐車場の役割を理解した上で定期利用申し込みにかかる運用の改善を行ったことも評価できる。 修繕必要箇所の点検、管理人の入れ替えにかかる研修、緊急連絡先等の更新は徹底されたい。 引き続き、利用者サービスの向上及び安全・快適で利用しやすい施設運営がなされることを期待する。

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等
周辺店舗への営業活動に取り組み、利用促進に努めた。 また、指定期間を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。 《利用台数実績》 令和元年度：53,173 台 令和2年度：50,113 台 令和3年度：49,749 台 令和4年度：52,729 台

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等
新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、令和2、3年度の収入は計画値を下回り赤字となった。令和元年度、令和4年度は収入が支出を上回るとともに、令和4年度は過去最高の収入となった。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
毎年度実施している利用者満足度調査における全体満足度は、指定期間を通じて9割を超える方から「非常に満足」「満足」「ふつう」の評価を得ている。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
周辺施設への営業活動に取り組み、収入の増加に努めたことで、令和4年度は過去最高の収入となった。 また、場内のこまめな清掃、警備により利用者が快適に利用できる環境づくりに継続的に取り組んだ。 業務管理等において一部改善を要すべき部分はあるものの、全体としては概ね適切な管理・運営がなされた。